

方及半)通(蘇侯也

卷之三

信
道
氏
上
卷

星教第一は常に「類別第一」を標榜して社会奉仕を爲すと言ひ
し來つたが、然し彼等の言行はその悉く虚偽、欺瞞に過ぎなかつたことを見く甚人と
共に痛切に感ずる。藤田星製菓重徳より一、
私は陸軍より留学し身を立てて陸軍軍制及び現職にあり乍ら數年前星製菓
に入りて給料の二度取りをして爲し圓鏡とし獲たとの宣傳ある人物不専ら
次りなほ星製菓の正義人道を解せぬ飽くなき欺瞞的態度を支持決行せん
とするか? ふ然人道に反逆せんとする輩は自らの夢で區區多く實力者
の如きを愚弄するが如き

順和五年六月十七日

同星翁移寓退隱社員候盟